

maxell

Designed for Walkman®

アクティブスピーカー

MXSP-1300WM

保証書付

Rev. 3.0

取扱説明書

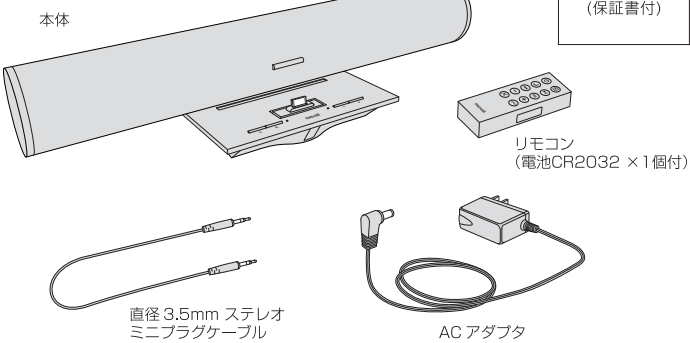
このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。

また、この取扱説明書（保証書を含みます）は大切に保管してください。

別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

梱包品の確認



1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- 製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をご確認ください。
- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

	危険	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
	警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
	注意	「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

* 1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに係わる拡大損害を指します。

絵表示 の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

警告

水にぬらさないでください。 風呂場、台所、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また加湿器を過度にきかせた部屋や、雨・雪・水がかかる場所では特にご注意ください。火災・感電の原因になるおそれがあります。		みずぬれ禁止
修理や改造、または分解しないでください。 火災、感電、またはけがをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。		分解禁止
異常時は電源プラグをコンセントから抜いてください。 煙が出た場合、変なにおいや音がある場合、水や異物が内部に入った場合、本製品を落下させた場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。		電源プラグを抜く
いたんだ電源コードは使用しないでください。 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったりしないでください。また重いものをのせたり、本体の下敷きにならないようにしてください。芯線が露出したり断線した場合は、必ず新品の AC アダプタに交換してください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。		禁止
誤った方法で設置・使用しないでください。 本製品をさかさまにしたり、風通しの悪い場所で使用しないでください。また通気性の悪い場所へ押し込まないでください。		禁止
雷が鳴り出したら使用しないでください。 感電の原因になるおそれがあります。		感電注意
指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 本製品の AC アダプタの入力電源電圧は交流 100 ～ 240 ボルトです。船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。感電・火災の原因になるおそれがあります。		禁止
本製品の落下時、破損時は必ず販売店に点検を依頼してください。 そのまま使用すると、感電・火災の原因になるおそれがあります。		点検を依頼
電源プラグにホコリがつかないようにしてください。 電気の火花がホコリに引火し、火災の原因になるおそれがあります。定期的にゴミやホコリを取り除いてください。		電源プラグを清掃

警告

電源プラグは目に見える位置で、手が届きやすいコンセントに差し込んでください。 万一の際、すぐに電源プラグを引き抜けるようにしてください。		電源プラグは見える位置に
本製品の上にものを置かないでください。 本製品の上に花びんや植木鉢、化粧品や薬品、飲料水などが入った容器、および小さな貴金属やプラスチック、木片などを置かないでください。水や異物の混入は感電・火災の原因になるほか、接触面の外装が破損するおそれがあります。		禁止
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になるおそれがあります。		ぬれ手禁止
直射日光があたる場所や、異常に温度が高くなるところへ置かないでください。 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。		禁止
湿気やホコリの多い場所へ置かないでください。 加湿器のそばや調理台の近く、その他ホコリの多い場所に設置しないでください。回路がショートして、火災・感電の原因となるおそれがあります。		禁止
ACアダプタを布やカバーで覆わないでください。 熱がこもり、ケースが変形し、火災・感電の原因となるおそれがあります。		禁止
専用のACアダプタ以外を使用しないでください。 火災・感電の原因となるおそれがあります。		禁止
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 差し込みが不十分のまま使用すると、感電やホコリの堆積により火災の原因となるおそれがあります。		電源プラグを確実に挿し込む
ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。 電源プラグを差し込んだ時、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。火災・感電の原因となるおそれがあります。		禁止
電源コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、感電・火災の原因となる場合があります。引き抜く場合はプラグ部分を持って行ってください。		禁止
長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。 スピーカーが発熱し火災の原因になるおそれがあります。		禁止
端子をショートさせない。 発熱・感電・故障・けがの原因となります。		禁止
USB電源出力端子には電源を入力しないでください。 発熱・感電・故障・けがの原因となります。		禁止

注意

不安定な場所へ置かないでください。 ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因になるおそれがあります。		禁止
薬物を使用しないでください。 ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装を拭かないでください。また接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。		禁止
お手入れの際、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 安全のため、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。		電源プラグを抜く
外部機器の接続には取扱説明書をよくお読みください。 本製品および、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切った状態で接続してください。		注意
環境気温の急激な変化で、本製品に結露が発生する場合があります。 正常に作動しない場合は、電源を入れない状態でしばらく放置してください。		注意
小さなお子様の手が届かないように本製品を配置してください。		強制

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記注意事項を必ずお守りください。

危険

電池が液漏れしたとき 電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、速やかに医師の診断を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状が現れたときには、ただちに医師の治療を受けてください。		禁止
--	---	----

警告

機器の表示に合わせ、＋と－を正しく入れてください。		強制
●火、水の中に入れてください。 ●充電しないでください。 ●分解、加熱しないでください。 ●コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。 ●液漏れした電池は使わないでください。 ●使いきった電池は取り外してください。 ●長期間使用しないときも取り外してください。 ●指定された電池以外は使用しないでください。		禁止

3 特長

- **“WALKMAN”の充電・再生ができる WM-PORT 搭載**
…WM-PORT に対応した “WALKMAN” を接続して、音楽再生・充電ができます。
- **豊かな低音を響かせる「Dynamic BassReflex Horn」搭載**
…本体左右にホーン型のバスレフポートを設置し、豊かな低音を再現します。
- **3D 音響技術「Magic Speaker」搭載**
…スピーカーの間隔が広がったように聞こえる「Magic Speaker」技術を搭載、立体的な音場を再現します。
- **リモコンを本体に設置できる「REMOCON SPOT」採用**
…リモコンを使わない時の置き場所となります。
- **USB 電源端子付**
…スマートフォンなどの充電に便利な USB 電源出力端子(DC5V/1A)を搭載しています。
*USB 通信機能および USB メモリからの音楽ファイル再生には対応していません。

4 “WALKMAN”対応機種

WM-PORT 搭載の “WALKMAN” に対応しています。

※NW-S703F、NW-S705F、NW-S706F、NW-S603、NW-S605 には対応していません。(2012 年 10 月現在)

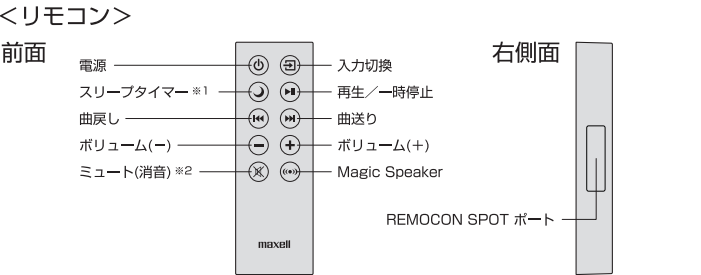
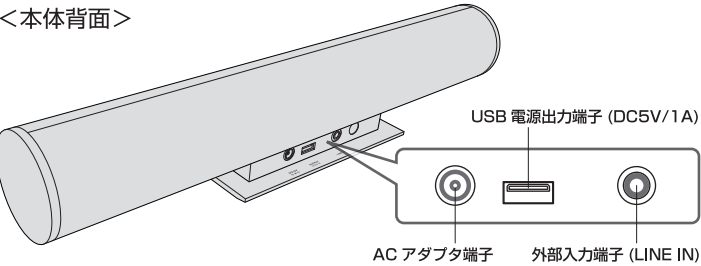
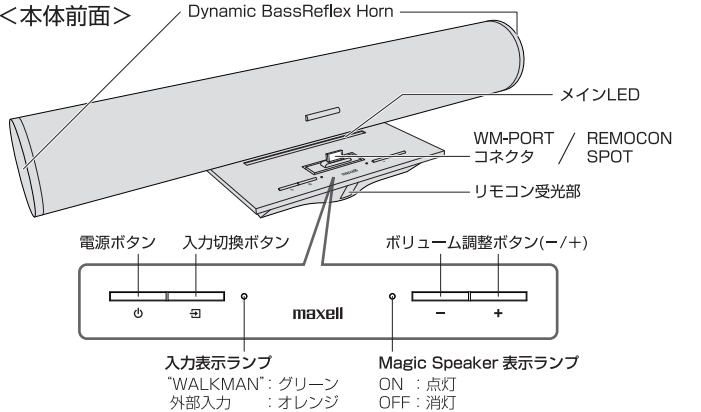


“WALKMAN”の対応状況については、
携帯サイトでご確認いただけます。
*表示のないモデルは対応していません。

<http://dvd.maxell.co.jp/keitai/speaker/mxsp1300wm/>

- ・本製品はソニー株式会社の公式ライセンスプログラム Designed for Walkman® に準拠しています。
- ・“ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

5 各部の名称と機能



※1：スリープタイマー作動時は、メインLEDが約 4 秒に一度点灯します。
※2：ミュート(消音)作動時は、メインLEDが約 1 秒ごとに点滅します。

6 準備

リモコンの準備

リモコンの絶縁シートを取り出します。

※付属のリモコンには、おためし用電池があらかじめ入っています。初めてご利用の際には、電池カバーを開け、絶縁シートを取り出してご利用ください。

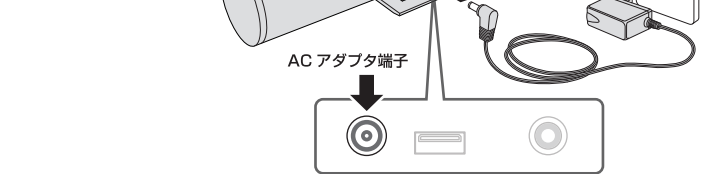
リモコンの電池交換

1. 電池カバーをスライドさせて開けます。
2. ボタン電池を入れ替えます。(CR2032)
3. 電池カバーをスライドさせて閉めます。

警告 電池の向きを正しく入れてください。

ACアダプタを接続

スピーカー裏面の AC アダプタ端子に付属 AC アダプタのジャックを差し込み、プラグをコンセントに差し込みます。



警告 付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。

7 “WALKMAN”で音楽を聴く

1. お手持ちの “WALKMAN” の WM-PORT とスピーカー本体の WM-PORT コネクタを接続します。
※接続する際は、WM-PORT コネクタの位置を合わせ、丁寧に挿し込んでください。
2. スピーカー本体の電源を ON にします。
3. スピーカー本体の入力切換ボタン またはリモコンの入力切換ボタン を押して、“WALKMAN”を選択します。
“WALKMAN”：グリーンランプ
4. お手持ちの “WALKMAN” の音楽を再生します。
5. スピーカー本体またはリモコンの音量調整ボタンで好みの音量に調整します。
6. 音楽を聴き終えたら、お手持ちの “WALKMAN” の再生を停止して、スピーカー本体の電源を OFF にしてください。

8 その他の機器で音楽を聴く

ステレオミニジャックを搭載したオーディオ機器は、スピーカー背面の外部入力端子に接続することで音楽を聴くことができます。

1. お手持ちのオーディオ機器とスピーカー背面の外部入力端子 (LINE IN) を付属のステレオミニプラグケーブルで接続します。
2. スピーカー本体の電源を ON にします。
3. スピーカー本体の入力切換ボタン またはリモコンの入力切換ボタン を押して外部入力を選択します。
外部入力：オレンジランプ
4. お手持ちのオーディオ機器を再生します。
スピーカーより音楽が再生されますので、スピーカーのボリューム調整ボタンおよびお手持ちのオーディオ機器のボリュームで好みの音量に調節してください。
※ステレオミニプラグケーブルで接続した場合は、音量の調整のみ可能です。
曲送り／曲戻しなどの操作は、リモコンではできません。

9 USB 電源出力を使用する

1. お手持ちの機器とスピーカー背面の USB 電源出力端子をお手持ちの USB ケーブルで接続します。
2. お手持ちの機器の画面に [充電中マーク] が表示されれば充電中となります。
3. お手持ちの機器の画面に [充電完了マーク] が表示されれば充電完了です。
4. 充電が完了したら機器を USB ケーブルより取り外してください。
※本機の USB 端子は電源出力専用です。USB 通信機能および USB メモリからの音楽ファイル再生には対応していません。
※USB 電源出力は DC5V/1A です。この容量を超える機器の充電はできません。
※パソコン側と通信を行う仕様の機器の場合、充電できない場合があります。

警告 USB電源出力端子には電源を入力しないでください。

10 Magic Speaker を使用する

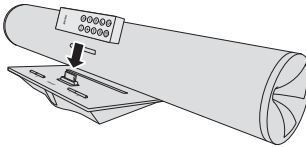
リモコンの Magic Speaker ボタン を押して、スピーカー本体の Magic Speaker 表示ランプが点灯すると Magic Speaker 機能が ON となります。

11 スリープタイマーを使用する

リモコンのスリープタイマーボタン を押すとタイマーが ON になり、約 60 分後に電源が OFF になります。もう一度押すと解除になります。
※スリープタイマー作動時は、メインLEDが約 4 秒に一度点灯します。

12 ご使用にならないときは

リモコン右側面の REMOCON SPOT ポートをスピーカー本体の WM-PORT コネクタ部分にセットしてください。WM-PORT コネクタへホコリの侵入を防ぐことができます。



13 困ったときは

電源が入らない	● AC アダプタとスピーカーおよび電源ソケットとの接続を確認してください。 ● スピーカーの電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押してください。
音が出ない	● 入力切換が合っているか確認してください。 ● スピーカーのボリュームを上げてください。 ● “WALKMAN” がコネクタに接続されているか確認してください。 ● “WALKMAN” が再生状態か確認してください。
音がひずむ、とぎれる	● 再生する機器の音量を下げてください。 ● 再生する機器のバーストなどの機能を OFF にしてください。
リモコンがきかない	● リモコンとスピーカーの距離を近づけてください。 ● リモコンの信号をさえぎる障害物がないか確認してください。 ● リモコンの電池残量を確認してください。

14 仕様

実用最大出力	4.2W+4.2W
スピーカーユニット	直径 46mm×2
再生周波数特性	80Hz ～ 20kHz
音声入力	WM-PORT コネクタ、直径 3.5mm ステレオミニプラグ
USB出力	USB Standard-A、DC5V/1A
電源	DC12V/2A(付属 AC アダプタ)
消費電力	9W(待機時消費電力：0.6W)
外形寸法	幅 420× 奥行き 113× 高さ 81mm(突起部含まず)
質量	約 900g(本体のみ)
付属品	リモコン(CR2032×1 個付)、AC アダプタ、直径 3.5mm ステレオミニプラグケーブル、取扱説明書(保証書付)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

15 保証とアフターサービス

■保証書に関して

保証書はかならず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。

■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

■部品の保有期間について

本製品の部品の保有期間は 5 年です。

日立マクセル株式会社
〒102-8521
東京都千代田区飯田橋 2-18-2

お客様ご相談センター
TEL.(03)5213-3525
FAX.(03)3515-8261

<http://www.maxell.co.jp>